



広島東南ロータリークラブ
 会長方針『みんなで作ろう素敵なクラブ』
 ～ロータリアンの煌めきが織りなす友情と奉仕の絆～
2026年6月29日（第3001回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111
 事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894
 会長 久保和浩 幹事 守下康弘
 6月は「ロータリー親睦活動月間」です
 6月ロータリーレート159円



本日の例会

18:00 点鐘
 ロータリーソング「それでこそロータリー」
 来客紹介 (親睦委員会)
 会長時間 (久保会長)
 幹事報告 (守下幹事)
 委員会報告・同好会報告・S.A.A.
 点鐘

～懇親会～

19:00 開会 司会:菅野会員
 開会挨拶 (久保会長)
 乾杯 (田上直前会長)
 食事歓談
 イベント
 閉会挨拶 (岡本今年度会長)

20:30 ロータリーソング「手に手つないで」

会長時間

○入会式
 (株)広島銀行 取締役常務 大段茂樹様
 推薦者 山下 泉会員 山仲 巖会員
 大樹生命保険(株) 広島支社長 久保木秀一様
 推薦者 山下 泉会員 神田敏治会員
 ANAクラウンプラザホテル広島 総支配人 宍倉大地様
 推薦者 衣笠准一会員 久保和浩会員

幹事報告

本日のプログラム

「第3000+1回記念最終夜間例会・懇親会
 最後の最後まで煌めこう!!!」 親睦担当

次回例会(7月6日)

「会長・理事役員就任挨拶」
 2026-27年度 岡本幸士会長、理事役員

お知らせ



退会のご挨拶 横見真一会員

今後の予定

★被爆バイオリン 寄贈品設置式
 と き 6月30日(火)10:00～11:00
 ところ 国際会議場 バッケンモーツァルト内

○臨時総会

と き 7月13日(月)例会
 ところ ANAクラウンプラザホテル広島
 議案 2024-25年度 活動報告
 2025-26年度 事業計画

○「広島みなと夢花火」鑑賞家族会

と き 7月25日(土)17:00ANA集合
 ところ プリンズホテル 2階シーショア

★はメイクアップ対象事業です

7月6日 例会メニュー

《 100万ドル 》

ツナとオリーブのニース風サラダ
 鶏そぼろとオクラのブイヨンスープ
 ポークカツカレー&ライス
 デザート コーヒー

他クラブ例会変更・休会情報
 (受付12:00～12:30)

6/30(火) 広島安芸RC(グランヴィア)
 6/30(火) 広島西南RC(ANAクラウン)

例会出席報告

2026年6月1日例会	2026年6月15日例会
会員総数 79名	会員総数 82名
出席免除者 6名	出席 62名
(内出席4名)	欠席 19名
出席率対象会員77名	ゲスト 2名
そのうち 出席59名	ビジター 0名
欠席18名	
メイクアップ 18名	
出席率 100%	

前回2026年6月22日例会

入会式を行いました



牧野広志会員

日々活動しています。

今後様々な活動において、会員の皆様と一緒出来ることを大変楽しみにしておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

この度は、ご縁をいただき、広島東南ロータリーに入会させていただくことになりました三井住友海上火災保険(株)の牧野広志と申します。

歴史と伝統のある広島東南ロータリークラブへの入会を大変光栄に感じております。

三井住友海上は、社会インフラである「保険」を持続的に世の中に提供することで社会課題、地域課題の解決、発展に寄与するため



前回2026年6月22日例会

「米山奨学生、グローバル補助金奨学生の卓話」 米山奨学生 チョ タシン プイ カイさん



プロフィール

誕生日 - 1999年6月14日
出身 - ミャンマー
家族 - 四人家族 : 父、母、姉、自分
好きな食べ物 - チョコとナッツ
嫌いな食べ物 - 特になし
好きなフレーズ - やればできる
趣味 - 音楽を聴く ドラマを観る 旅行する

ミャンマーでの学歴

2015年3月に 高校を卒業しました。
2015年12月に 医学の大学に入って勉強しました。

現在

YMCA専門学校の日本語コースにて勉強しています。

米山奨学金に応募した理由

- 経済的支援を受けて学業に専念したいから。
アルバイトの負担を減らし、勉強に集中したいから。
- 日本人との交流を深め、日本文化への理解を深めたいから。
ロータリークラブの活動を通して、多くの人と交流したいです。
- 将来、日本と母国の架け橋となり、国際交流に貢献したいから。
日本で学んだ知識や経験を生かして、両国の友好関係の発展に役立ちたいです



前回2026年6月22日例会

「米山奨学生、グローバル補助金奨学生の卓話」
米山奨学生 チョ タシン プイ カイさん

将来の計画

日本語学校を卒業した後は看護の大学か専門学校に入って勉強する予定です。
将来は日本で10年間働いて帰国する予定です。母国には自分で病院を作ってオーナーになりたいです。



7月	----> 日本語能力試験 (JLPT) N2
10月	----> 英語の試験 (TOEIC)
11月	----> 日本留学試験 (EJU)
12月	----> 日本語能力試験 (JLPT) N1

今年の試験
スケジュール

前回2026年6月22日例会

「米山奨学生、グローバル補助金奨学生の卓話」
グローバル補助金奨学生 菊地真理子さん



1997年	香川県高松市生まれ
2008年	広島転居
2010年	井口明神小学校卒業・井口中学校入学
2013年	広島県立広島国泰寺高等学校入学
2016年	広島大学教育学部第一類初等教育教員養成コース入学
2017-2018年	ウガンダ ボランティア留学
2021年	広島県庁入庁 西部子ども家庭センター配属
2024年	国連訓練調査研究所 (ユニタール) 広島事務所出向
2026年	広島県国際課配属

国際交流事業から平和・開発事業への興味

中・高校生の間、国際交流事業に参加

- 2012年 広島市・大邱広域市青少年交流事業 (大邱市)
- 2013年 広島市・大邱広域市青少年交流事業 (広島市) 2014年 青少年国際平和未来会議 (バンコク)
- 2015年 日中韓高校生環境フォーラム (ソウル)



1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

「米山奨学生、グローバル補助金奨学生の卓話」 グローバル補助金奨学生 菊地真理子さん

ウガンダでの学び—無知の知

首都: カンパラ

面積: 約24.1万平方キロメートル(日本の本州とほぼ同じ大きさ)

人口: 約5,000万人(世界で最も若い国の一つで、国民の多くが若年層)

公用語: 英語、スワヒリ語

世界有数の難民受け入れ国

一人当たりGDPのランキングでは、世界190か国中、常にワースト20~30位台

国連ユニタールでの経験

広島市・県・外務省など、行政機関との連携

事務所予算事務と広島県との橋渡し

Green Legacy Hiroshima 事務局

核軍縮・不拡散研修

ユース比較リーダー基金 広島・長崎スタディツアー

国連ユニタール青少年大使プログラム

各イベント(8月6日、The Elders、...))



渡航先シドニー大学の大学での専攻

Master of Social Justice (Development Studies)

□学際的なアプローチ: 人類学、国際関係、政治経済、公衆衛生、社会学などの理論

□開発の批判的理論: 貧困や社会変動に関する批判的理論を学び、単なる支援にとどまらない根本的な課題解決のアプローチを探求

□スキル: 定量的調査と質的調査と、分析方法

□キャリアに繋がる論文と人脈形成

テーマ: 貧困地域やポスト紛争地域の支援体制と愛着形成の因果関係

将来の展望

JICA 国連機関 アカデミア(PhD) 世界銀行
貧困地域、ポスト紛争地域の女性や子供など、現場のニーズに沿ったインパクトのある支援を実践できるような人(組織)で働きたい。

ご清聴ありがとうございました。一年半頑張ってます！

6/28(日)「ロータリー財団奨学生オリエンテーション&壮行会」の様子
地区補助金奨学生: 林茉里奈さん
カウンセラー: 赤川浩二会員
グローバル補助金奨学生: 菊地真理子さん



会長 退任 挨拶 会長 久保和浩



本年度、会長として「星座のように、一人ひとりの輝きをつなぐクラブでありたい」と申し上げました。会員の皆さんの個性や強みが、夜空に散りばめられた星のように光り、その光がつながることで広島東南ロータリークラブという大きな星座を形づくる、そんな一年を目指してまいりました。

その想いが、活動を通して確かな形となって受け継がれていることを強く感じた一年でした。

奉仕活動では、会員の皆さんがそれぞれの得意分野を活かし、まるで異なる星が線で結ばれるように、様々な団体との連携がより立体的に広がりました。

また、親睦活動では、会員の皆さんのつながりが深まり、クラブ全体がひとつの大きな星座として輝きを増した一年だったと感じています。

さらに、会員増強やクラブ運営といった未来への取り組みも、皆さんの努力によって前進が見られました。星座が古くから航海の道しるべとなってきたように、クラブの未来を照らす“指針”が活動の中でより明確になったと感じています。

本年度に掲げた星座のテーマが、皆さんの行動によって息づき、輝きを増していることに、深い喜びと感謝の気持ちを抱いております。

一年間、クラブ活動に尽力された会員の皆さんに心より御礼申し上げ、会長挨拶とさせていただきます。

理事 役員 退任 挨拶



直前会長 田上克彦

久保年度は会長方針「みんなで作ろう素敵なクラブ～ロータリアンの煌めきが織りなす友情と奉仕の絆～」に基づいて、会員の皆様がロータリーの理念をしっかりと実践され、それぞれ自分なりのロータリー活動を行われた1年であったと思います。

この1年間無事に役目を務めさせていただくことができましたことを皆様に心より感謝申し上げます。



副会長・会員増強 会長エレクト 岡本幸士

この一年、久保会長のもと、会員の皆様のご協力をいただきながら、数々の活動を成功裏に終えることができました。

副会長・会長エレクトとしてその一翼を担わせていただきましたことに、心より感謝申し上げます。この一年で得た貴重な経験を活かし、次年度は「楽しく、学びがあり、居心地の良いクラブづくり」を目指してまいります。引き続き、皆様方のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



副会長・クラブ管理運営 森原弘昌

今年度久保会長の会長挨拶にあります「会員一人一人が持つ独自の輝き」を意識しつつ、委員会の各担当の皆さんが積極的に新しいことを取り入れ、実行した一年でした。

出席、プログラム、親睦の皆様と様々な活動をさせていただき、会員の皆様に充実したロータリー活動となるよう努めさせていただきました。

会員皆様のご協力に、心から感謝いたします。

理事役員 退任挨拶



幹事 守下康弘

至らぬ点が多々あったと思いますが、『煌めき』の1年を終えることが出来ました。

これも久保会長・理事役員・リーダー・副リーダーの皆さま、副幹事の赤川さん、蔦尾さん、事務局長町さん、そして会員の皆さまのおかげです。毎月何かしらの事業があり、最後の最後まで気の抜けない1年でした。忙しい毎日でしたが、いろいろ勉強させて頂き充実した日々を過ごさせて頂きました。本当に1年間ありがとうございました！



広報・記録 上田康博

久保会長年度の理事として広報・記録を担当させて頂きました。広報・雑誌・記録の各リーダー・副リーダーのご尽力と、会員の皆様のご協力により、無事1年間活動を終えることが出来ました。

皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



奉仕プロジェクト 渡邊直樹

リーダー、副リーダーをはじめとする委員の皆様のご尽力により、充実した多くの事業を行うことができました。

また、会員の皆様にも積極的にご参加いただきました。心より感謝いたします。

次年度はさっそくインターアクト地区大会が広商主管のもと開催されます。引続き会員の皆様のご理解とご協力を、よろしく願いいたします。



財団関連活動 角田由貴子

久保和浩会長年度理事役員として色々学ばせていただき、大変勉強になりました。

当タウトリーダー他委員の皆様には大変お世話になり、お陰様で目標を達成できましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



会計 三宅正光

会長方針に沿って予算編成を行い、負担金、会合費、委員会活動費事務費など適正に実行され、予算内での執行となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。今後は会員が減少傾向なので予算編成には様々な工夫が必要と思われます。



S.A.A. 天野國幹

会長方針に従い、尾立リーダーをはじめメンバーの皆様のおかげで本年度の活動が概ね目標通り出来ましたことを感謝申し上げます。

まだ多少の課題もあったとは思いますが、会員の皆様のご協力で無事に遂行できましたことに感謝いたします。ありがとうございました。



副幹事 赤川浩二

本年度、副幹事という大役を仰せつかり、不慣れな中での務めでしたが、会員の皆様、久保会長、守下幹事、理事役員の皆様からの温かいご指導とご協力に支えられ、無事に役目を果たすことができました。

多くの学びと貴重な経験を得ることができ、心より感謝申し上げます。今後もクラブの発展に微力ながら尽力してまいります。同副幹事の蔦尾さん、事務局の長町さん大変お世話になりました。



副幹事 蔦尾健太郎

至らぬところも多々あったかと思いますが、久保会長年度における副幹事職を1年間全うすることができて、安堵しています。

この一年間、会員の皆様、理事役員の皆様、特に久保会長、守下幹事、相方幹事の赤川さん、長町さんには大変お世話になりましたし、助けられました。大変な時期もあった中、仲良くなれたことが一番の財産だと思っています。

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA SOUTHEAST

6月22日例会69,000円 累計1,479,000円 ニコニコ箱・ペコペコ箱

○大濱紘三:退会にあたり御礼として(10口)

○横見真一:2年間という短い間ではございましたが、皆様には大変お世話になりました。広島東南ロータリークラブの今後の更なる発展と、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。(5口)

○牧野広志:新入会に際して(1口) → 推薦者:○伊藤正樹(1口)○米川 晃(1口)

○匿名:(50口)○帰るBOX:(1口)

広島東南ロータリークラブ 2026年7月行事予定

7月は「母子の健康月間」です

日付	例会・プログラム	クラブ行事他	委員会活動	同好会
1-				
	6/ 第3002回例会 「会長・理事役員 就任挨拶」	6/ 定例理事役員会	6/ 100万ドル食事 (ポリオ寄付)	
10-				
	13/ 第3003回例会 「臨時総会」 2025-26 活動報告 2026-27 事業計画	17/在広RC第1回合同幹事会第 1回合同事務局運営委員会		18/ゴルフ
20-	20/ 休会 (海の日)			
			25/ 広島みなと夢花火 親睦担当	
	27/ 第3004回例会 「地区補助金奨学生卓話」 林 茉里奈さん		25-26/IA地区大会 (広商IAC主管)	
30-				
31-				

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

東南ロータリークラブ第1000回記念例会

価値ある点鐘を鳴し 有意義な例会を終る

幹事 松島 睦

東南ロータリークラブ創設期の歴史を振り返るとき、どうしても避けておれないのが遅延した認承状伝達の話である。当時20名のチャーターメンバーが揃って第1回目の例会を開催したのは、2月1日目の創立総会から9ヶ月もあとの昭和35年10月31日、それは待望の認承状伝達の日でもあった。

あれから21年たった昭和56年8月31日、午後6時、新八丁福会館3階の大広間に開会を告げた点鐘は、いつもと音色こそ違わぬが、1000回例会の喜びをその余韻に代え、会場のしじまに響くかに聞えた。

プログラムの記念卓話でチャーターメンバーの方達が、夫々の思いを懐古した東南R.C.の歴史の断章は、この例会を飾るにふさわしい真に意義あるものであったが、この例会を機に、ご招待申し上げた中央ロータリークラブの現会長並びに幹事、すでに退会された会員、そして物故会員のご家族等、ご来会された来賓との久しぶりの歓談、これに加えて今年80才を迎えられた会員3人への傘寿のお祝、夫等の行事は、片や会長挨拶の男の友情の芳々をも具現し、片や年令をこえた男の生き方も顕彰し、記念すべき例会に備置ある二輪の花をそえた趣きを感じさせた。

東南ロータリークラブ第1000回記念例会

1000回記念例会プログラム

チャイム	6:30	記念卓話	司会 日野プログラム委員長
6:00 点鐘 歓迎のうた		チャーターメンバーによる思い出のほなし	
6:05 お客様の紹介 秋山副会長		藤野良一、河内義就、甲斐太郎(欠)、中井清水、三宅末次郎 各会員(年令順)	
6:10 会長時間 会長挨拶 中野会長			
6:15 傘寿のお祝 記念品贈呈 会長	6:55	来賓挨拶 田部 辰雄	
升田良一様、藤野良一様、植田秀雄様			
6:20 幹事報告 松島幹事	7:00	記念懇話会 司会 筒井親睦委員長	
委員会報告 乾杯の音頭 升田良一			
出席 日域委員長 出席 豊島委員長	8:10	閉会のことば 秋山副会長	
S.A.A 豊島委員長		万才三唱 中野会長	
同好会報告 広谷写真同好会会員		R. Song 手に手つないで	

東南ロータリークラブ第1000回記念例会

お昼のご紹介

幹事の司会により登壇した秋山副会長は、今回の例会にご招待申し上げた方を説明し、1. 在籍5年以上、広島市並びに近郊にお住いの方、お名前は田部様、山崎様、中村様、吉岡様、浜尾様、木島様、木野様、原田様、計8名、2. 在籍10年以上、物故会員のご家族の方、お名前は吉見様、菊地様、中山様、十川様の計4名、3. 森本特別代表、4. 中央R.C.の現会長、幹事、以上15名の方へご招待申し上げたことを報告した。次いでその中から今回ご来会頂いた元会員田部辰雄様、はじめ物故会員の吉見広行様並びに菊地博通様の両奥様と両氏のご経歴を紹介し、更に中央R.C.山村次会長、熊野巧幹事の紹介とそのご職業を申し上げた。



会長時間

中野会長

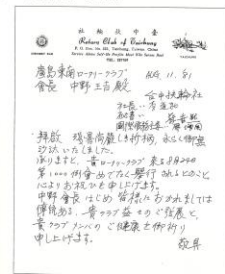


中央R.C. 山村会長

中野会長は挨拶で、先づ1000回例会を皆様と共に迎える喜びを述べたあと、昭和35年から今日まで、東南R.C.は知家寮の奇蹟によるポール・P. ハリス賞受章という、真に栄誉な事業に始まり、百中R.C.との姉妹クラブ提携に伴う国際親善の相互理解に至るまで、過去、数々の業績を挙げていますが、私共は夫等の業績をよま、今日の記念すべき例会を迎えた機会に、今いかにどの例会の意義を考えてみるべきではあるまいか、と原点への反省と新たな気持を喚起し、今後、彩り豊かな例会ではなく肉づけた実のある例会の積み重ねとなることを望みます、と述べた。

傘寿のお祝

今年80才を迎えられた升田良一様(明治34年3月21日生)、藤野良一様(明治34年4月1日生)、植田秀雄様(明治34年10月7日生)のお三方の傘寿をこたえ、素晴らしい生き方を顕彰し、益々のご健康を祝福して、拍手のうちに会長からお祝いの品が贈られた。



記念卓話

東南R.C.のチャーターメンバーは藤野良一様、河内義就様、甲斐太郎様、中井清水様、三宅末次郎様の計5名だが、甲斐様は公用出張のため欠席されたので、残り4名の方に、夫々の思い出が概要状のように語られた。

苦心した ニコニコへのご出宝



藤野良一 会員

先づ東南R.C.の1000回例会を皆様と共に喜びたいと思います。当時のことについて話せというのですが、記憶をたどり少しばかり話してみることにしましょう。当時の在籍クラブは広島・南・東の3クラブしかなかったのですが、こんど新クラブを作るので入会を、と中国醸造の自井様に薦められて入会しました。その後東南のメンバーを集めるため、戸田工業の松井さん、戸田(広島R.C.幹事)さん、りードさん、いろいろと協議したのを覚えています。当時は例会を開いてもニコニコが仲々集まらず困ったもので丁度、東洋工業が駅伝で優勝したと松田社長が来会され、これ幸いとご出宝頂いたようなこともありました。メーカーの方から頂くことが難しかったので、東南メーカーキャップしたら金をとられるぞ、という噂まで立つようになりメーカーキャップの方から頂くことは止まりました(笑)。まあ、そのようなつかしい思い出があります。

日本の国情にあった ロータリー活動を



河内義就 会員

只今の藤野様のお話にもありましたが、私のときは、松井さんからロータリーはへそから下の人指まで聞かぬものでないから安心して入れ、と面白くお話を聞いて入会したのを思い出します。女尊の国から発祥したロータリーですから、男ばかりの自由の語らひの場を望んだ本音も納得できますが、どうも難読されたロータリーメンバーは分りにくいことが多くて困りました。私は当初からですが、ロータリーは自分の仕事を社会的に始めることにある、と常々思っています。私がロータリアンになり残したことを覚えて挙げるなら、第1に知家寮の設計をさせて頂いたこと、第2に10周年記念事業のとき京橋川河原に建立した頼山陽の碑文、あれは山陽がご母への恩恵の情を語ったのですが、この碑文の書かせる社長から借り受け、刻むよう取り願ったこと位でしょうか、ともかく、外国のロータリーではなく日本のロータリー、日本の国情に合ったロータリー活動を切望します。

不安があった認承状 伝達まで

私は入会のと戸田様に口説かれ、とうとう3期も幹事を務めることになりました。20名という少人数のメンバーでスタートした当時のことを思い出しますと、20名のうち7名までが出発機の方だったので、認承状が下りるまで中から一人でも欠けては、と心配しました。ともかく創立総会から認承状が下りるまでの9ヶ月間、

記念卓話



中井清水 会員

不安感が横溢したときです。その間、初代藤原会長はよく広島クラブまで足を運ばれんか早く認承状と、と努力されました。当時のR.I.本部は「ロータリーの拡大」に積極的で今昔の感がありますが、認承が出るまで職業分限のこと、テリトリーのこと等R.I.本部より指摘を受け私も一生懸命勉強しました。7月に入って年度が変り米原ガバナーになってから、藤原会長と米原ガバナーと特別にご懇話の間際であったこともあり、ガバナーよりの強力なご支援頂いたことを思い出します。藤原会長が防衛大学へ転勤されたあと、県病院の伊藤先生が3代目会長に、次いで先日亡くなられた当時修造短大の原田先生が3代目会長とされました。当時のことは会報9月号へ掲載しますのでごらん下さい。よく卓話でスピーチに困りましたら、これらの会長にピンチヒッターでお話をお願いしたものでなつかしい思い出です。その後例会場も天満屋からグラッドホテル、日生ビルへ、そして今のステーションホテルへと変りましたが、例会場のこのような変遷をみて、いろいろな悩みや苦しみを経て今日に達していることがご推察頂けると思います。

東南R.C.に入った幸せ を思う



三宅末次郎 会員

南R.C.の松尾様に薦められて入会した当時、私は未だ14才で、チャーターメンバーの中では若手ナンバーワンでした。当時、3年も幹事をされた中井先生のおとくについて、ともかくいろいろな会合に出発させて頂きました。あれからもう21年もたったのですが、その間、私がロータリーに入って一番辛い、と思ったことは、いろいろな職種の方と知合えたということです。逆:言いたいことを自由に言われて頂けるこの東南R.C.に入ったことを幸に思っています。これからも元気で毎週の例会に出席したい、と思いが、どうか皆様も例会は勿論ですが、地区大会であれ、I.G.F.であれ、そしてファヤーサイドミーティングや同好会の写真、ゴルフ、といろいろな会合へ積極的に出席して欲しいと思います。最後は一言、ウケない人の条件という一文を読んで終りにしましょう。①ウケない人は歌や踊りを習う人、たまたま松本君は長唄を習ってるから大丈夫(笑)②仲間がいる人、この点私はロータリーで仲間がいるからOKです。③人に感謝のできる人、④人の世話の好き人、これなど皆さんよく反省して下さい。その他、⑤読書や趣味のある人、とあります。それから元気であるためには怒らなことです。怒ると脳細胞が減って寿命を縮めるそうですから該当する人は気をつけて下さい。

ではこれでチャーターメンバーのしんがりの挨拶を終ります。

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA SOUTHEAST

クラブの歩みを振り返って ～ 第2000回記念例会週報～

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA SOUTHEAST 2003年2月17日 第2040回例会



広島東南ロータリークラブ

例会日 月曜日 広島全日空ホテル ⅴ 241-1111
 事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 ⅴ 221-4894
 会長 錦織亮雄 幹事 澤田建彦

週報2003年2月17日(第2040回例会)

2月は「世界理解月間」です



本日の例会

例会スケジュール

物故会員に黙祷 名柄勝彦君(RC1/29歳 58歳)
 寒川隆一君(RC2/55歳 69歳)
 12:30 点 鐘 (錦織会長)
 ロータリーソング「我等の生業」
 来客紹介 (親睦委員会)
 会食
 12:45 会長時間 (錦織会長)
 12:50 幹事報告 (中村副幹事)
 委員会報告
 ・出席報告 (出席委員会)
 ・その他
 同好会報告
 S. A. A
 13:00 故井上 武会員追悼プログラム
 13:30 点 鐘

会長時間

○IM報告
 ○新会員候補者予備推薦のお願い

幹事報告

○例会終了後、「臨時理事役員会」(例会場)
 「改年度理事役員会」(4F)
 「地域会Eグループ」(例会場)
 ○地区大会報告 CD受領、お持ち帰り下さい。
 ○全日本RC会員名簿(CD) 8,500円
 ロータリー手帳 600円
 ○他クラブ例会臨時変更のご案内
 広島北 RC2/27(木)と JR 日本国鉄本社 同室

本日のプログラム

「故井上 武会員追悼例会」
 井上会員の写真作品を展示します。

次回例会(2月24日)

「社会奉仕表彰式」

お知らせ

委員会からのお願い・お知らせ

パールハーバーロータリークラブ来広日程表(予定)

日	内容	備考
3/27(木)	到着日	到着時間は未定 各ホストは出発の上ホテルへ
3/28(金)	観光の日	午前～午後:宮島・岩国方面観光 夕方より パールハーバーRC主催の カクテルパーティ
3/29(土)	奉仕の日	午前:公園清掃と植樹式 午後:フリー(各ホストによる献特) 夕方より ウェルカムパーティ(プリンス)
3/30(日)	花見の日	午前～午後:花見(チヂマス・家飲み) 夕方:合同委員会
3/31(月)	公式の日	午前:市長表敬訪問 原爆慰霊碑参拝 午後:例会出席(姉妹組織結成20周年記念)
4/01(火)	帰国日	各ホストによる見送り

できるだけ全員参加で歓迎する、各担当は以下の通り

- 総括は国際奉仕委員会担当
- 各メンバーにホストを定める
- 観光の日は国際奉仕委員会担当
- 奉仕の日は社会奉仕委員会と職業奉仕委員会担当
- 花見の日はクラブ奉仕B部門(主として親睦委員会)担当
- 公式の日はクラブ奉仕A部門担当

同好会からののお知らせ(〇)

ゴルフ	3/15(土)広島CC西条コース
麻雀	2/17(日)
コーラス	2/24(日)例会終了後
料理	2月開催予定を3月に延期
郷土史	3/10(日)歴史講演会



柄 博治新会員の入会式

木本、行武両会員の紹介で柄博治さんが入会されました。川妻ガバナーの祝福の後、全員で歓迎しました。

新会員挨拶

柄 博治(つか矯正歯科)

この度、伝統ある広島東南ロータリークラブに、丸岡様のお誘いのもとに、木本様、行武先生のご紹介で入会させていただきました。2000 回記念例会が入会日となり、一生忘れられない日となりそうです。ありがとうございます。また、平成2年12月に父が亡くなるまで当会にお世話になったそうでございます。皆様の中には父をお世話いただきました会員の方も多数おられると思いますが、母からも御礼申し上げるようにとのことでした。大変お世話になりました。

私は、広島で生まれ、このホテルのそばの袋町小学校に入学、広島大学付属中・高等学校へ進学し、その後六年間は東京医科歯科大学で過ごしました。卒業後、広島大学歯学部歯科矯正学教室に12年半在籍させていただきました。昭和61年に生まれ育った場所にて矯正歯科を開業いたしました。

矯正歯科といってもあまりなじみがないかもしれませんが、歯ならびの治療専門の歯科医院です。家族は現在一緒に矯正歯科を開業しております妻と、長女、長男、次男の5人です。今年か来年には3人とも大学生です。

まだまだ、ロータリークラブのことは勉強中です。会員の皆様にはいろいろご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

全員参加で感動を

慈愛の種をまきましょう

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA SOUTHEAST 2003年2月17日 第2040回例会

前回の例会 - 2003年2月3日

2000回記念例会

前回の会長時間



沢山のお客様にお越し頂きまして有り難うございます。本日は2000回記念例会としてこのような企画を致しましたが、それにはいくつかの理由があります。

まず、我がクラブの創立が2月1日ですから創立43年の記念例会でもあり、ロータリーの創立が1905年の2月23日ですからロータリー創立98周年の記念の意味もあります。本日の記念例会はこれらをまとめて思い起こす例会です。

次に、例会の千回記念の機会は20数年に一回巡ってくるものですから、いわば一世代に一回の機会です。我がクラブの1000回記念例会は1981年の8月31日でしたから、21年半前のことですし、次の3000回記念例会はハッピーマンデーで例会が少なくなっておりますので23年半後になります。その時には私が升田さんより少し年上になり、最年少37歳の森本さんが大濱さんの歳になられ、大濱さんが松本さんの歳になれます。つまり1000回の区切りは大変貴重な機会だと言うことです。従ってどうしても記念例会をしておきたかったのです。

そして第3の理由は、この2000回例会の機会に整理しておきたいことがあります。

それは、我がクラブの例会回数数の数え方が他のク

ラブと少し違うのではないかと言うことです。2000回43年の歴史をひもどくのは考古学のように、三宅さんや、伊藤剛二さんなどの考古学者のご協力を得て研究しました。我がクラブでは、創立から1年半経って、1961年7月の新年度から月報がでておりますが例会を通算で数えることはしていませんでした。その後1966年の11月7日の例会を初めて通算で数えて、例会の回数が308回と例会記録に明記されています。そのとき1960年の10月31日のRI認証後の例会から回数を数えて308回とされたようです。そのため創立から認証までの39回の例会が例会回数から抜け落ちました。他のクラブは全て創立総会から数えますので我がクラブの例会は39回少ない数え方になっていると言うことです。本日2000回例会を機に皆様の賛同を得て創立以来の回数に戻したいと思い、理事会の議を経て提案いたします。本日は2000回例会で次回は2040回例会と致したいと思っておりますがいかがでしょうか。(拍手で満場賛成)有り難うございました、これですこしだけ早く3000回例会がやってきます。

色々理屈を並べましたが、本日は懐かしい元会員の方やご婦人方を交えて、楽しい記念例会にしたいと思っておりますので時間の許す限りごゆっくりお楽しみください。

2000回記念例会・懇親会

川妻ガバナー、松本ガバナー補佐、広島RC及び中央RCの会長幹事、元会員の皆様、会員の奥様方など多数のお客様のご参加をいただき盛大な2000回記念例会を開催しました。

2000回記念例会開催についての錦織会長の説明挨拶のあと、柄



博治新会員の入会式、川妻DGからのご挨拶と通常の例会行事に続いて、三宅さんの開宴の挨拶で当クラブ2000年の歴史に残るほどのご馳走による懇親会に入りました。松本G補佐、小泉広島RC会長、田原中央RC会長からそれぞれ祝辞を頂き、仁田PGの乾杯の音頭で開宴しました。

沢山のお客様を迎えて会場は終始楽しさ一杯でした。元会員のコメントスピーチでは皆さんが広島東南RCでの楽しさを語られました。錦織会長の1000回以降のクラブ功労者の表彰があり、豊島さん、



堀田さん、松島さん、櫻井さん、日高さんが受賞されました。閉会は最新の入会者の山下享さんの3000回例会への決意の言葉で元気良く締めくくられました。北

川ソングリーダーにより「手に手つないで」の大合唱で楽しい歴史的例会に幕を下ろしました。



広島東南ロータリークラブ
2000回記念例会

クラブ功労者表彰受賞の豊島・堀田・松島・櫻井・日高 三宅代理各会員

全員参加で感動を

慈愛の種をまきましょう

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

＜第 2,000 回例会以前から在籍の皆さまからのご寄稿文＞

病床からの応援 東南 RC はすごい

錦織 亮雄 名誉会員



広島東南 RC の皆様こんにちは。RC を心臓病のため退会して6年半になります。88歳と7ヶ月になります。ペースメーカーを挿入してから今年で10年になり、拍動は100%ペースメーカーに頼っていますが、私の心臓にはペースメーカーからの信号をうまく伝えられない部分があって左心室が奇妙な動きをしています。そのため、心臓に過度なストレスがかかると下半身がむくんだり肺に水がたまったり心房細動が起きたりしますので病院以外には外出することもなく静かに暮らしております。そのような私に守下幹事さんから3000回記念例会に出席できないかというお電話をいただきましたが、記念例会の最中に死んで久保会長の好きな星になったり、脳卒中になったりしてははた迷惑ですから昔私が書いた「新入会員の手引き」の中のロータリーの不文律「頼まれたらNOとは言えないロータリー」を密かに思い出しながらお断りしました。

しかしながら、45年もお世話になった東南 RC ですし、2003年の2000回例会の時その時の会長として「3000回例会は23年半後になります」と予告までしておりますので、感想を書いてメッセージをお送りする約束をしてしまいました。

まずは東南 RC の3000回記念例会おめでとうございます。「白髪三千丈」などと例えるとおり3000はものすごく大変な数だと思います。会長・幹事・副幹事などを経験した方は分かると思いますが、例会を順調に開くには結構準備が必要です。うるさいロータリアンに文句を言われないうるさい事務局を含めてかなりの神経と労力を使います。それが毎週毎週ですから大変です。終わればすぐに次の例会日がやってきます。それを66年あまり3000回も続けてきたわけですからお祝いに値します。

私も45年間に2000回以上例会に出席していたと思いますが、思い出せば思い出すほど東南 RC はすごいクラブです。以下にすごいを列挙します。

●知客寮建設でポールハリス賞を受賞したのはすごい

創立6年目で50人ほどの人数の時これはすごい。

●20年で100人クラブになったのはすごい。

創立の1960年は高度成長の始まりで成長率13.3%という時代ですがニクソンショックやオイルショックで大変なこともあったのに焼け跡世代の迫力はすごい。

●わかりにくいロータリーの理念を必死で研究する人がいたのはすごい。

Service above self (超我の奉仕)と One profits most who serves best (もつともよく奉仕す

る者、最も多く頼られる)を完全に説明するのは難しいが、これらを含めてロータリーの哲学を懸命に研究する会員(伊藤剛二氏、桜井親氏、原正尾氏など)がいたのはすごい。

- パールハーバーRCと姉妹縁組をしたのはすごい。

6人もの親族を原爆で亡くした広谷会長が父母の碑を立てて慰霊しながら断腸の思いでパールハーバーRCとの姉妹縁組をしたのはすごい。

- 職業奉仕事例研究会を始めたのはすごい

職業奉仕は実践だという強い理念で職業奉仕事例研究会を始め、県知事・代議士などを含む多様な職業人の事例を研究し事例集を発行したのはすごい。この研究会が「経営研究会」に名称を変え現在も続いているのはすごい。

- 革新的な仁田一也ガバナーを輩出したのはすごい。

1998~1999年度、仁田一也ガバナーを輩出しクラブ丸となってガバナーの革新的方針である「クラブの自治」に協力し、クラブが大成長したのはすごい。

- クラブリーダーシッププランの総括として「通年経常の目標」を定めたのはすごい。

今世紀に入って世界的にRC会員の減少が続く中で国際ロータリーは組織の活性化のためのプランの策定と中央集権的クラブの監督管理を強く求めたが、東南RCはそれらの反自治的な方策を明快にかわして独自に「通年経常の目標」定めたのはすごい。

- 「通年経常の目標」の中に「世代職業を超えて親密で和気藹々とした家族兄弟のようなクラブ」を伝統として規定したのはすごい。

- 「経営研究会」に加えて「郷土史文化研究会」や「RI エコー」などユニークな会があるのはすごい

- 人類と自然との悲劇的邂逅の証としての被爆樹木に関心を寄せ「被爆樹木特別委員会」を設けて多様な活動をしているのはすごい。

- 広島と長崎の爆心地の中間点、福岡県上毛町に大きな意味を持つ平和拠点を作る活動をしたのはすごい。

この活動を通じてRCと新たな親交を持てたのもすごい

- 日本のRC会員はピークから37%も減少しているのに15%程度の会員減少で概ね100人クラブの大きさを維持しているのはすごい。

今世紀に入って個人の主観を最も重い価値とする自由主義の蔓延で個人の組織への帰属が忌避されて、RC会員も特に先進国では極端な減少が見られるが、東南RCは極端な会員減少を回避することができているのはすごい。

- 支店長会員の機嫌をとるための「松茸やふぐを腹一杯食べる会」に出席して支店長会員よりも沢山飲み食いする人は一人もいないらしいのはすごい。

以上が私の感じる東南RCのすごいところの一部です。要するに東南RCはすごいRCクラブなのです。20年半年先の4000回記念例会の時には「ものすごいクラブ」になっていることをお祈りします。

第3000プラス1回記念例会に思うこと

吉田 信秀 会員

第3000プラス1回記念例会、誠におめでとうございます。一口に3000回と言いましても、第1回例会から今日までには70年近い歳月が流れており、月並みではありますが感慨無量の思いで胸がいっぱいです。同時に、この長い歴史の中で私自身は何かお役に立てたろうかと振り返りますと、大したことは思い浮かびません。しかし、クラブではさまざまな経験をさせていただきました。

1985年、35歳で入会し、11年間は最年少会員として在籍いたしました。また、1998年には東南ロータリークラブとして初めてガバナーを輩出し、私は新世代奉仕委員長としてRACを担当し、シンガポール・台湾・韓国を訪問いたしました。そこで20数名の男女のローターアクター達と国際交流を行い、親睦を深める貴重な機会を得ました。2000年を過ぎ21世紀に入り、副会長や会長といった大役を仰せ付けられ、数え切れないほどの経験を積ませていただきました。これらの経験は私にとって一生の財産であり、かけがえのない思い出となっています。おわりにあたり、今後4000回の記念例会に向けて、会員増強とクラブのさらなる発展を心より祈念申し上げます。



第3000プラス1回記念例会に思うこと

山下 泉 会員

1986年(昭和61年)2月10日に広谷正喜さん、錦織亮雄さんの紹介で入会し、40年が経過しました。今年2月には40年連続出席で表彰を受け、何度か病気もしましたが続けることが出来ました。今年の8月には90歳を迎え、東南RCでは最長老となります。これまでRCを通して楽しく過ごすことが出来たことに感謝しています。

入会時の東南RCの雰囲気は、厳しい先輩も多くピリピリとした状態でした。やはり、女性会員の入会を機に、今日のような和気藹々とした雰囲気になっていったと思います。

私が親睦委員長の時(昭和63年)に、何か支店長の所属しているクラブとして、良き思い出になる行事はないかと考えついたのが、秋の松茸を腹一杯食べる会と、ふぐをたら腹食べる会でした。今日まで多くの支店長の退会の挨拶には、一番の思い出として喜んで頂いております。

90歳を迎える老人となっても、若い会員と楽しく会話し、RC生活をエンジョイ出来ることに感謝し、もう少し頑張ってお礼を続けたいと願っています。



3001回 例会によせて

中村 伸弘 会員

1986年4月に入会させていただいて40年がたちました。1990年の創立30周年記念誌には「会員ひとこと」に、ロータリークラブは怠惰に流れがちな自分を叱咤刺激してくれる会と書いていました。例会の数を調べると、2000年の創立40周年記念誌の「40年目の記録」6月26日1889回例会「最終夜間例会・懇親会」とあります。2000回例会を探すと、2010年創立50周年記念誌「43年目の記録」に2月3日第2000回例会2000回記念例会・懇親会とあります。その後、2月15日インターシティ・ミーティング、2月15日第2040回例会となります。急に増えた39回は認証前の例会です。どなたが気づいたか判りませんし、回数を改正されたことも記憶にありません。何はとれ、66年で3000回すごいことと思います。



東南ロータリーに入会して

伊藤 正樹 会員

1998年5月に入会し28年になります。同時期に入会した男性会員は亡くなった研創の林さん、弁護士の松木さん、マイカルの三浦さん、毎日広告の新谷さん、ヤナセの後に会長になられた西山さん、そして米川さんです。女性会員は、温泉川さん、行武さん、佐野さん、荻田さんです。女性会員は全員が現役で活躍されており、一方男性で残っているのは米川さんと私だけです。伝統である和気藹々とした楽しいクラブの継続には女性会員の力が大きく貢献していると思います。クラブでは三宅さんのお父様はじめ多くの先輩会員から教えを頂き、立ち姿や振る舞いから学ぶことが多々ありました。諸先輩方の足下にも及びませんが、東南ロータリークラブの良き伝統を守るべく研鑽していきたいと思えます。



3000 回例会という節目

温泉川 梅代 会員

広島東南ロータリークラブが3000回例会という節目を迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。

私が入会したのは1998年12月でした。女性初めての入会でしたが、大先輩がとても暖かく迎え入れて下さり、他業種の多くの先輩方や会員の皆様との出会いに恵まれ、貴重な学びと友情をいただいています。それ以来、幹事、副会長を務め、2012年には女性初の会長を務める機会をいただきましたが、私の人生で一番忙しい時期と重なり、クラブ運営に対し十分な時間が取れなかったことを今更ながら残念に思っています。途中2年間は東京在住し、いくつか他の例会にも出席しました。その度、私たち広島東南ロータリークラブの良さを感じました。このフレンドリーでリベラルな雰囲気は我がクラブの伝統であり、先輩方、会員が作り上げてきたものだと、他クラブに自慢しています。

3000回という数字は、単なる回数ではなく、長年にわたり例会を守り続けてきた会員一人ひとりの熱意と努力の積み重ねです。毎週の例会が途切れることなく継続され、4000回、5000回へと続き発展していくことを心より祈念しております。



東南 RC に入会して

佐野 庸子 会員

今から27年前、当時会長をされていた北川会長が、広島ロータリークラブで初めてとなる女性会員の加入をめぐられました。また、やるからには多数の女性会員の加入を目指したいという思いからお声がけいただき、その年度、4人目の女性会員として入会いたしました。緊張しながらの入会でしたがチャーターメンバーの三宅様をはじめ温かく受け入れていただき、もう27年。その間、ロータリー活動を通してさまざまな職業の方と知り合えたことは、わたくしの大きな財産となっております。各委員会では多分野にわたる充実した活動に参加できました。友好クラブ、パールハーバーRC、台中RCに何度も訪問し交流させていただきました。台中では迷子になりかけご迷惑をかけたこともあります。

また、同好会では、RIエコーへの参加、歴史探訪での旅行、野球同好会応援団としての活動、どれも楽しい思い出でいっぱいです。

東南RCに入会していなければ出来ない、貴重な体験をさせていただきました。

今後も皆様とともにRC活動の充実に寄与できればと思っております。



楽しく過ごさせてもらった 25 年間

荻田 玲子 会員



私は2001年8月に入会し、今年で25年目になります。入会して初めての印象は「私のように50歳代でもこのクラブでは若いほうなんだ」と感じたことです。当時、広島では女性会員を受け入れてくれるロータリークラブは珍しかったので、チャーターメンバーの三宅さんには何かと気を使っていたいただきました。温泉川さん、行武さん、佐野さん、私と当時の会長の豊島さんも一緒に、三宅さんの自宅に招待して頂きお昼をごちそうになりました。

私は入会した当時、時々例会を休んでおりました。例会に行くと三宅さんに「荻田さん、隣に座りんさい」と声をかけて貰い、おかげで私は何の苦労もなしにクラブの人達となじむことが出来ました。後で聞いた話ですが、私が欠席するのでやめるのではないかと心配されておられた様です。何ともありがたい話です。

当時は「ロタキチ」という言葉をよく聞いておりました。ロータリーがきちがいの様に大好きということでしょうか？ 最近はその様な人は見かけません。その分だけは当時とは雰囲気少し違って来たかなとは思いますが、けれど「和気あいあい」はずっと続いております。

入会しまして、色々な職種の方との出会いがあり、まさに世界が広がった気がしました。皆さんユーモアのある話をされ、何よりも人間力のある方が多いなと感心させられます。二次会も本音が聞けて楽しかったです。

さてロータリーで私が何をしたかと言うと、一応いろいろ役をしましたが、前に立って何かをしたというよりも只々楽しく参加させて頂いたという思いです。けれどプログラム委員会のリーダーになった時だけは、私としては日頃の受け身は振り捨てて、なりふり構わず卓話を頼みに行こうと一大決心をしました。そのうち自分がプロデューサーになった気分でちょっと楽しかった時もありました。卓話ゲストの予定がたびたび変わるので、その度に新入会員卓話が犠牲になり、特に谷井さんには3,4回変更させて頂いて貰い、たいへんご迷惑をお掛けしました。さて、卓話ゲストを頼むとき一番困ったのは「ロータリーって、どんなクラブなん」と聞かれると、どう答えていいのかわかりません。何とか返事をしましたが、いまいち自分が感じていることと違う様な気がしました。

今でもロータリーとはこうです。ということではできませんが、皆さんお仕事で忙しい中、出来る範囲で何か世の中に役に立つことを行なおうと協力することで、お互いが親しくなり助けあえる仲間となり、また家族とも楽しくすごせる輪が出来てくれればいいと思います。

最近は何事か多くなり困っていますが、もう少しロータリーで楽しみたいと思っております。

3,000 例会を迎えて

田上 克彦 会員

2002年1月に故林良一会員に紹介頂き入会いたしました。100名を超える会員が皆さんおじさんおばさんばかりで、暫くは林さん、伊藤さん、退会した岩田君、早田君(この4人が40代)とロータリーの不満を肴に流川を徘徊しておりました。翌年2,000回例会を迎えたあたりからゴルフやトークで目立ってしまい、副幹事。幹事・副会長2回、2024.2025年にはクラブ会長までやる羽目になりました。自分自身は到底その器ではないと自覚してましたが、周りの先輩方にまるめ込まれてしまいました。あまり親密になると役職が回って来ます。お気を付けください。さりとて、色々役をやるうちにロータリーの面白さも経験しました。特に記憶にあるのは60周年の衣笠会長年度の未来につなぐ平和の架け橋事業です。長崎、上毛町を何度も訪れ多くの方々と親密にお付き合いさせて頂きました。今でも時々個人的に交流を楽しんでおります。

これからも広島東南 RC の歴史は脈々と続いて参ります。会員の皆様一人一人が世代職業を超えて、親密で和気藹々とした家族、兄弟のようなクラブであると感じて頂けるようお願い致します。



3,000 回記念例会原稿

2,000 回記念例会入会 柄 博治 会員

広島東南 RC 3000回例会おめでとうございます。私は、週報では2000回例会(2003年2月3日)に入会したと記録されています。ただ正確にはこの例会の2000回という名称は、この直後、例会の回数について詳細に調べた結果、国際 RC 認証時期以前からの例会の数が入っていなかったことが判明し、加算修正され、正確ではありません。その意味においては、私の入会が例会2000回は正確には違いますが、今回の例会3000回すでは修正済みですので間違いありません。余計な話をしてすみません。入会してからの思い出はたくさんあります。最初に思い出すのは、入会時53歳でしたが、入会半年後に開催された地区大会ゴルフ大会において、生まれて初めてホールインワンを達成したことです。当時、障害保険に付随したホールインワン保険(当時の最高額)に加入しており、当クラブ以外の人に言わないで、すべて当クラブの皆様へ記念品、宴会、また12月の当クラブのクリスマス会のプレゼント提供に使い切ったことを覚えています。2年目・3年目にはハワイのパールハーバー RC 訪問に娘と参加し、もうお亡くなりにな



った会員の方が多いですが、パールハーバーRC 会員の皆様にお世話になり貴重な経験をしました。また国際奉仕・姉妹クラブのお世話係の時、急に台中RC来広が決まり歓迎会時の通訳を娘の通学していた広島大学大学院学生の台湾からの留学生に依頼しましたが、直前に来られなくなったと連絡があり困り、その前年、台中RCに訪問中に知り合いになった、日本の大学に留学していた台中 RC の会員に電話してお願いし何とかその場をしのいだことがあります。その後、会が始まると私が通訳を頼んでいた台湾の留学生が、御両親と台中RC歓迎会に参加されていたのは、偶然とはいえ驚きでした。お父様が台中の会員であり同伴されたのでした。その後、その留学生の大学院卒業式にご両親が来広されました時は、卒業祝いをご一緒しました。これらは入会初期のころのほんの1部の思い出ですが、まだまだたくさんあります。……入会間もない会員の皆様も、今後いろいろな会の役目が回ってくると思いますが、自分に与えられた仕事を毎年、全力で果たすことで、貴重な経験をされ、そのことが会の発展につながり、個人も成長に繋がるのではないかと思います。

最後に、入会后、20数年たち2023年ー2024年度会長させていただきましたが、その時、過去の周年事業として広島市に贈呈したものの今を調査した結果、3件ほど気になったものがあり、報告します。1番は10周年時贈呈した頼山陽の石詩碑の場所、その今後の管理問題であり、2つ目は5周年時に似島に建設した今は老朽化した知客寮の今後であり、3つ目は20周年時の広島市中央図書館(今年、広島駅前に移転)に贈呈したブロンズ像の今後です。当クラブは例会3000回を迎え、さらに70周年を迎えるにあたり、これら事業として過去に贈呈したものですが、行く末が気になるところです。

最後に次の4000回目の時期には、このクラブはどのようなクラブに進化しているのか。若い会員の皆様の今後クラブの運営を楽しみにしています。